

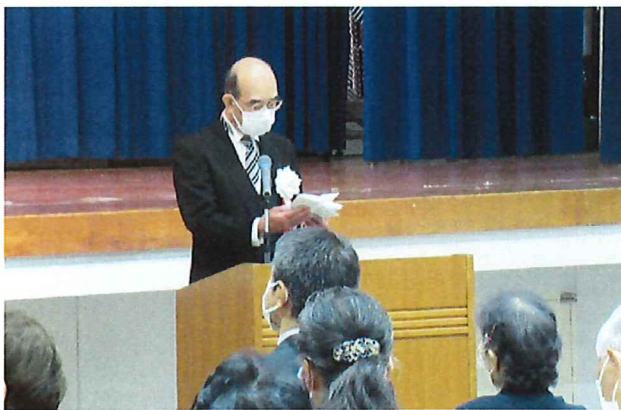


いざなぎ学園だより

No.18 2022.11/9

◆令和4年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第18回講座

11月9日(水)、淡路文化会館創立50周年記念式典が行われました。オープニングは「いざなぎ学園」音楽サークル講師 佐竹裕子先生、倉本しず代先生による演奏。式典では、来賓の皆様からご祝辞をいただきました。そして、記念講演は「人との絆(たすき)に込めた想い」と題してオリンピック 小林祐梨子氏の講話をいただきました。ありがとうございました。



(振り返りシートから)

とても素晴らしい講演でした。経験が心に、身体に入ってらっしゃるので言葉の一つ一つに重みがあります。元気なお声に楽しく最後まで聞かせていただきました。私もこれからの人生、何かに打ち込めることを見つけたいと思います。

66歳で癌を患い、77歳で今でも頑張っておられる塩爺のお話、少年院で数学を教えられているお話、心に残りました。人生、目標を持つことの大切さを改めて教わりました。コーチの大切さ、また人を褒めること、自信を持たせることの大切さ、夢や目標の見つけ方、「ありがとう」の五文字、「感謝」を忘れないことの大切さを学びました。

人の心に飛び込む小林さんのパワー、素晴らしいです。多くの人に小林祐梨子先生の講話を聞いていただきたいです。「一人になって気づくことがある」「一人では何もできない」「必ず、支えてくれる人がいる」感謝。オリンピック、パラリンピックの解説をテレビで拝見しました。テレビに映らない「情」のお話を聞かせていただき、感激しました。

どの分野でも一つの道を極めた人の話は、実体験からくるもので説得力があり、示唆に富む。Teach と Coach の違い、まず目標を持つ。小目標をたくさん並べることの大切さ。それを一つずつ実践していく中で中目標へとつなぎ、それが大目標へと向かわせる。素晴らしい講話、ありがとうございました。

小林さんはテレビで見るより、ずっと美人で話も非常に良かったです。僕は駅伝が大好きで小林祐梨子選手は地元兵庫出身ということもあって特に応援していました。都道府県対抗駅伝2区29人抜きで区間新を出した時は最高でした。今日は質問も考えていましたがその時間がなくて残念でした。今日のお話を今後の生活に少しでも役立てようと思いました。

須磨学園時代の小林選手を応援していました。今日お会いできることを楽しみにしていました。ラジオやテレビなどのマスコミでのコメントをよく聞いていましたが、素敵な女性になられてびっくりです。是非またの機会がありますように!

競技人生を通して、人とのつながりの大切さを学んだお話はとてもよかったです。夢と目標を持つこと、感謝の心、生きがい、感動しました。50周年にふさわしい素晴らしい講演でした。

お話のテンポ、口調、内容に引き込まれました。ユーモアのある語り、実体験、実践に基づくお話、心に響きました。「この歳で、夢や目標などは・・・」と、後ろ向きな私でしたが、アスリートで、若くて素敵な小林祐梨子さんの講演を聞いて、68歳の私も、今から夢と目標を持って生きていきたいと思いました。本当に元気の出るお話でした。

開演と同時に、声の大きさに驚き、一気にお話に引き込まれました。陸上競技を通して日々、目標を持ち、達成された取り組みをジョークを交えお話しされていました。努力と心配りが、人並ではないと思います。「陸上競技は個人競技ですが、周りの支え、ライバルなどのチームワークがある」といわれていたのが心に残ります。まだまだお若いので、次の目標に向けて、さらにご活躍されることを応援します。

徐々に心が揺さぶられリセットできた気分です。高校駅伝での活躍、都道府県対抗駅伝での活躍。はっきり覚えています。現役を引退され7年。新たな夢をもって良い仕事をされているのですね。益々のご活躍を祈念いたします。

スポーツ選手の講演を聞くと根性論のお話が多いですが、若い方の発想や経験が、世代を超えても心に響くものだと感動しました。とても心に残る内容でした。今日、自分が感じたことをお友達や子供たちに伝えていこうと思いました。

陸上競技選手だったとは思えない話術に感動し、引退後は、陸上のキャリアとは違う教師にもチャレンジされていることにも驚かされました。好奇心とチャレンジ精神を若い人に教えられました。ありがとうございました。

小林先生から、元気の出るお話を聴かせていただき、子供や孫たちにも是非、伝えたいと思いました。人生100年時代、新たな希望を持ち、「何か私でもできることがあるんじゃないか」と思いました。

これからの夢や目標の持ち方を考えさせられました。大、中、小目標。それぞれを考え、生きがいを持ちたいと思いました。私自身はいつもマイナス思考なのですが、今日の小林さんのお話を聞きプラス思考で考え、生活の中に少しでも笑いを取り入れていきたいとします。楽しかったです。

スポーツを本格的にやったことはないですが、スポーツの世界を通して頑張る人の心の在り方を楽しく、面白くお話しいただき、ありがとうございました。マシンガントークでお話についてくのが大変でした(笑)。頭の回転の速い方ですね。

私は現在、68歳ですが、「この先、おだやかに暮らしていけたら」と、今の生活に満足していました。小林先生の講演を聴き、「夢や目標を持つことでもっと楽しい生活が送れる」と実感できました。夢と目標を探し、書面化、文字化してみたいと思います。そして周囲の人に感謝して、夢と目標がかなうように日々、努力していこうと思います。

涙あり、笑いあり、最高に楽しい講演でした。胸につかえていたものが、スッと取れ、小林さんのとりこになりました。またいつかテレビで拝見したいと思います。夢と目標・・・・・・・・。漠然としていたものが、自分の中で具体的に変わりつつあり、嬉しいです。ありがとうございました。

夢とやる気をもらいました。小林祐梨子さんに感謝です！ まず、目標設定、そしてその実現のために何をなすべきか。そのプロセスが大切だと思う。人生100年時代。あと25年あるので、今日のお話をきっかけに目標設定しようと思う。

久しぶりに背筋がピンと伸びる講演を聞きました。体験からのお話が、心に沁みました。難しい理想の話ではなく、「人としての生き方」のお話に感動しました。やはり経験、体験は人を成長させてくれますね。本当に良い記念講演会でした。

開口一声、誠にお元気なお声。さすがオリンピック、パワーがおありで、話術もオリンピック並み。目が点になるくらい惹きつけられました。1. 努力以上に土台が大切。自分をしっかり持つ。心の持ち方が大事。自分の心と向き合うこと 2. 人は、認めて導く。ライバルは仲間。プラス思考。心身ともに健康で感謝の心で! 残された時間は長くはないが、これからの生き方に、今日のご講話を心に留め、生きていきます。ありがとうございました。

本日の講演は元気はつらつと活躍されている小林祐梨子さんのお話、とても楽しく聞かせていただきました。いくつになっても夢、目標を持ち続けたいです。ありがとうございました。淡路文化会館創立50周年に「いざなぎ学園」の学生であったことはうれしい限りです。淡路文化会館が果たしてきた役割はとても大きいですね。

お話しぶりがとても明瞭で聞きやすかったです。夢、目標、感謝、いろんな人との出会いのお話、とても心に残りました。50周年にふさわしい講演でした。何歳になっても目標を定めていくことが大切だと思いました。私はランニングが苦手なのですが、今からでも始めてみようと思います

高校で陸上部のキャプテンをしていた時の目標の立て方のお話、少年院での生徒たちのやる気を引き出したお話、お姉さんの支えなど具体的でとてもよくわかりました。「夢、目標、感謝」この言葉、身に沁みます。孫もこの言葉を大切に人生を歩んでほしいと願う。

小林祐梨子さん、想像していたより百倍素晴らしい女性でした。私も目標、目当てを頭の中で繰り返しながら日々、生活しています。……しばらく「いざなぎ学園」を欠席しており、今日も休もうかと思っていましたが、私のことを覚えてくださっている方があり、うれしく思いました。自分の居場所を確認し、人との絆の大切さに気づいた一日でした。ありがとうございました。

立て板に水のようなお話しぶり。元気で分かりやすい、勢いのある語り口に引き込まれました。小学校時代の様子、陸上競技をやり始めたきっかけ、少年院での教師としてのスタート、少年たちと向き合い、自分自身が変わっていくその体験、心打たれました。須磨学園で25人全員で練習に取り組んだお話、感動的でした。アメリカでの練習の中で自分の甘さに気づいたことなど胸が熱くなりました。小中高校生など孫世代にも、是非ともお話をさせていただきたく思います。

久しぶりに良いお話が聞けました。いろんな体験を心熱く聞けたのは、自分のこれからの人生に大いに参考になると思いました。ありがとうございました。